

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):



BLACK BORDERS

- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS



BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS

- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-222475

(43)Date of publication of application : 17.08.2001

(51)Int.Cl.

G06F 13/00

(21)Application number : 2000-034359

(71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 07.02.2000

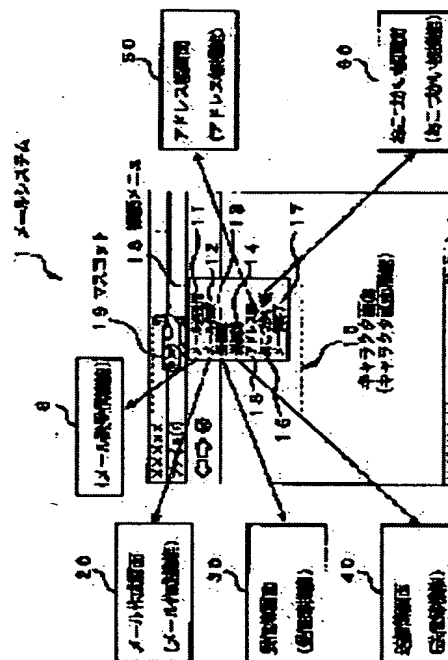
(72)Inventor : KONO RYUTARO

(54) MAIL SYSTEM AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a mail system loading a mascot such as a character with a mail function and a recording medium.

SOLUTION: When a mascot 19 on a character picture 10 is clicked right by a mouse (not shown), a function menu 18 is displayed so as to be shifted to respective functions such as a mail transmitting/receiving function 8, a mail preparing function (mail preparing picture) 20, a receiving book function (receiving book picture) 30, a transmitting book function (transmitting book picture) 40, an address book function (address book picture) 50, and a petty cash book function (petty cash book picture) 60. At the time of operation on each function picture, the character screen 10 simultaneously displays the movement (e.g. animation that the mascot 19 writes a mail with its hand and goes sending the mail) of each function mode or the movement (e.g. animation that the mascot 19 gets up, walks and laughs) of a normal mode.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-222475

(P2001-222475A)

(43) 公開日 平成13年8月17日 (2001.8.17)

(51) Int.Cl.

G 0 6 F 13/00

識別記号

3 5 1

F I

G 0 6 F 13/00

テーマコード(参考)

3 5 1 G 5 B 0 8 9

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2000-34359 (P2000-34359)

(22) 出願日 平成12年2月7日 (2000.2.7)

(71) 出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72) 発明者 河野 竜太郎

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(74) 代理人 100096091

弁理士 井上 誠一

Fターム(参考) 5B089 JA31 KA18 LA01 LA14 LA19

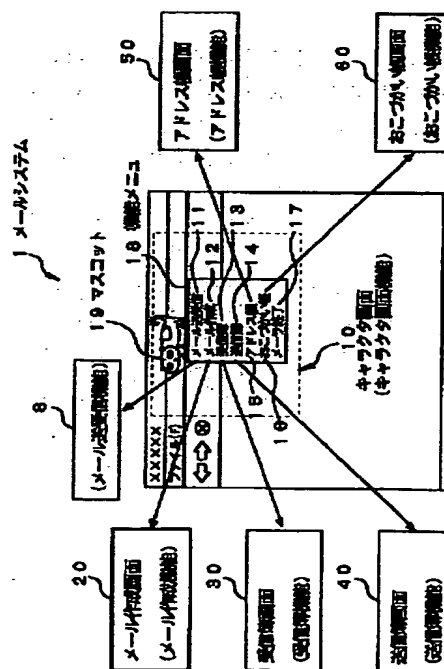
LB07 LB18

(54) 【発明の名称】 メールシステムおよび記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 キャラクタ等のマスコットにメール機能を搭載したメールシステムおよび記録媒体を提供すること。

【解決手段】 キャラクタ画面10上のマスコット19をマウス(図示せず)で右クリックすることにより、機能メニュー18が表示され、メール送受信機能8、メール作成機能(メール作成画面)20、受信簿機能(受信簿画面)30、送信簿機能(送信簿画面)40、アドレス帳機能(アドレス帳画面)50、おこづかい帳機能(おこづかい帳画面)60等の各機能に移行する。各機能画面での動作時において、キャラクタ画面10は、各機能モードに対する動き(例えば、マスコット19が手でメールを書く、メールを出しに行く等のアニメーション)、または通常モードの動き(例えば、マスコット19が起きる、歩く、笑う等のアニメーション)を同時に表示する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】画面上を移動するマスコットを表示させる手段と、

前記マスコットがクリックされると、メール機能画面が表示され、このメール機能画面を用いてメールの送受信を行うメール送受信手段と、
を具備することを特徴とするメールシステム。

【請求項2】前記メール送受信手段は、メールを送受信するメール送受信手段と、
メールを作成するメール作成手段と、
送信履歴を記録する送信簿手段と、
受信履歴を記録する受信簿手段と、
メールアドレスを記録するアドレス記録手段と、
を有することを特徴とする請求項1記載のメールシステム。

【請求項3】前記メール送受信手段は、金銭の出し入れを記録する金銭出入記録手段、
を更に具備することを特徴とする請求項2記載のメールシステム。

【請求項4】前記金銭出入記録手段は、出力累計値の目標値を入力できることを特徴とする請求項3記載のメールシステム。

【請求項5】出力累計値が前記目標値を越えると、警報が発せられることを特徴とする請求項4記載のメールシステム。

【請求項6】前記金銭出入記録手段は、ネットワークを介して銀行の口座と連結されることを特徴とする請求項3記載のメールシステム。

【請求項7】画面上を移動するマスコットを表示させる手段と、
前記マスコットがクリックされると、メール機能画面が表示され、このメール機能画面を用いてメールの送受信を行うメール送受信手段と、
を実現させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ネットワーク（インターネット等）を利用したメールシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】昨今、パーソナルコンピュータとインターネット等の普及により、電子メール・ユーザは急増し、情報交換が便利になり、各種メールソフトも内容が充実し機能アップしている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】電子メール・ユーザが急増する中、ユーザも低年齢化し、若い女性にも普及している。このような若い世代は、人気キャラクタ等のアニメーション画面等を用いた操作のわかりやすい、遊び

心のあるメールソフトを要望している。

【0004】本発明は、このような問題を鑑みてなされたもので、その目的とするところは、キャラクタ等のマスコットにメール機能を搭載したメールシステムおよび記録媒体を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】前述した目的を達成するために第1の発明は、画面上を移動するマスコットを表示させる手段と、前記マスコットがクリックされると、メール機能画面が表示され、このメール機能画面を用いてメールの送受信を行うメール送受信手段と、を具備することを特徴とするメールシステムである。

【0006】また、第2の発明は、画面上を移動するマスコットを表示させる手段と、前記マスコットがクリックされると、メール機能画面が表示され、このメール機能画面を用いてメールの送受信を行うメール送受信手段と、を実現させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体である。

【0007】

【発明の実施の形態】以下に、図面に基づいて本発明の実施の形態を詳細に説明する。図1は、本発明の実施の形態に係るメールシステム1を有する通信系の概略構成図である。図1に示すように、一般利用者であるユーザ4-1、4-2および銀行5は、コンピュータ3-1、3-2、3-3を有する。コンピュータ3-1、3-2、3-3は、メールシステム1-1、1-2、1-3を有する。ユーザ4-1、4-2および銀行5は、メールシステム1-1、1-2、1-3を用いて、ネットワーク（インターネット）2を介して、メールの送受信等の情報交換を行う。

【0008】メールシステム1-1、1-2、1-3は、同様の処理を行い、例えば銀行5がユーザ4-1、4-2にCD-ROM6を配布し、このCD-ROM6にメールシステム1-1、1-2を実行するためのプログラムが保存されており、ユーザ4-1、4-2はコンピュータ3-1、3-2にこのプログラムをインストールする。尚、CD-ROM6によらず、ネットワーク2を介してメールシステム1を実行させるプログラムを銀行5からユーザ4-1、4-2に配布してもよい。尚、CD-ROM6は銀行以外のクレジットカード会社などが配布してもよい。

【0009】次に、メールシステム1の機能構成および操作方法について説明する。図2は、メールシステム1の画面構成に基づいた機能構成図である。図2に示すように、メールシステム1は、キャラクタ画面機能（キャラクタ画面）10、メール送受信機能8、メール作成機能（メール作成画面）20、受信簿機能（受信簿画面）30、送信簿機能（送信簿画面）40、アドレス帳機能（アドレス帳画面）50、おこづかい帳機能（おこづかい帳画面）60から構成される。

【0010】キャラクタ画面機能10は、マスコット19等のキャラクタ毎にアニメーションパターンを保有し、動きを表示する。マスコット19は、いわゆるデスクトップマスコットと称されるものである。メール送受信機能8は、メールサーバへのメールの送受信を行う。メール作成機能20は、メール、ポストカードメールを作成する。受信簿機能30は、受信メールの差出人アドレス、表題、受信日時等の受信簿一覧および受信メール本文の表示を行う。送信簿機能40は、送信メールの宛先アドレス、表題、送信日時等の送信簿一覧および送信メール本文の表示を行う。アドレス帳機能50は、名前、メールアドレス等のアドレス帳一覧表示およびアドレス帳作成、修正、削除を行う。おこづかい帳機能60は、入金／出金項目の入力、入金／出金項目毎の累計額の参照、および出金累計額の目標額の設定を行う。

【0011】次に、キャラクタ画面機能10について詳しく説明する。図3は、キャラクタ画面機能10の構成を示す。図3に示すように、キャラクタ画面機能10は、通常モードのアニメーション200と機能モードのアニメーション210で構成される。

【0012】通常モードのアニメーション200は、日常動作である起きる、歩く、飛ぶ、食べる、走る、眠る、笑う等のバリエーションがあり、アニメーションの遷移をランダムに行い(201)、画面全体を移動させる。各機能画面での動作時において、キャラクタ画面10は、通常モードに対する動きを同時に表示する。

【0013】また、通常モードにおいて、図2に示すように、キャラクタ画面10上のマスコット19をマウス(図示せず)で右クリックすることにより、機能メニュー18が表示される(202)。機能メニュー18は、「メールの送受信」11、「メール作成」12、「受信簿」13、「送信簿」14、「アドレス帳」15、「おこづかい帳」16、「メールの終了」17等からなる。

【0014】機能モードのアニメーション210は、メール作成画面20上でマスコット19がメールを書く(211)、本文画面35上でマスコット19がメールを読む(212)、通常モード上200でマスコット19が各時間のメッセージをタイプする(アラーム)(213)、メール送信時にキャラクタがメールを出しに行く(214)、メール受信時にキャラクタがメールを取りに行く(215)、削除時にマスコット19が紙くずを投げる(216)等のバリエーションがある。各機能画面での動作時に、キャラクタ画面10は、各機能モードに対する動きを同時に表示する。

【0015】次に、メール送受信機能8について詳しく説明する。キャラクタ画面10のマスコット19のマウスでの右クリックにて表示される機能メニュー18から「メールの送受信」11を選択すると、キャラクタ画面10の機能モード210:キャラクタがメールを出しに行く(214)、キャラクタがメールを取りに行く(2

15)のアニメーションが表示され、メールサーバに対する未処理メールの送受信すべてを行う。

【0016】次に、メール作成機能20について詳しく説明する。キャラクタ画面10のマスコット19のマウスでの右クリックにて表示される機能メニュー18から「メール作成」12を選択すると、メール作成画面20が表示される。図4は、メール作成画面20を示す。図4に示すように、メール作成画面20は、「TO」フィールド(宛先メールアドレス)、「FROM」フィールド(差出人メールアドレス)、「SUBJECT」フィールド(表題)、「CC」フィールド(コピー)、「ATTACHMENT」フィールド(添付ファイル)、「本文」フィールドから構成され、各フィールド21に入力する。キャラクタ画面10は、機能モード210:マスコット19がメールを書く(211)のアニメーションを表示する。

【0017】ポストカードボタン23押下により、ポストカードメール作成画面27に移行する。図5は、ポストカードメール作成画面27を示す。ポストカードメール作成画面27では、ポストカード形式のメールを送ることができる。キャラクタ画面10は、機能モード210:マスコット19がメールを書く(211)のアニメーションを表示する。

【0018】送信ボタン24押下により、キャラクタ画面10の機能モード210:キャラクタがメールを出しに行く(214)のアニメーションが表示され、画面上のメールの送信を行う。送信状態により完了メッセージやエラーメッセージが表示される。

【0019】保存ボタン25押下により、送信を行わず、メールを保存する。送信待機がわかるアイコン表示にて送信一覧に格納する。添付ボタン26押下により、添付ファイル探索画面(図示せず)が表示され、添付ファイルを選択する。

【0020】次に、受信簿機能30について詳しく説明する。キャラクタ画面10のマスコット19のマウスでの右クリックにて表示される機能メニュー18から「受信簿」13を選択すると、受信簿画面30が表示される。図6は、受信簿画面30を示す。図6に示すように、受信簿画面30は、受信メールの「アイコン(添付ファイル・ポストカード有無)」「差出人メールアドレス」「メール表題」「受信日時」等の受信レコード31を一覧表示する。キャラクタ画面10は、通常モード200のアニメーションを表示する。

【0021】返信ボタン32押下により、メール作成画面20に移行して、「TO」フィールドに受信メールの差出人メールアドレスをコピーする。転送ボタン33押下により、メール作成画面20に移行して、「本文」フィールドに受信メールの本文をコピーする。削除ボタン34押下により、反転表示されている選択受信レコード31を削除する。

【0022】受信レコード31をダブルクリックすると、受信メールの本文画面35に移行する。図7は、本文画面35を示す。図5に示すように、本文画面35は、「TO」フィールド（宛先メールアドレス）、「FROM」フィールド（差出人メールアドレス）、「SUBJECT」フィールド（表題）、「CC」フィールド（コピー）、「ATTACHMENT」フィールド（添付ファイル）、「本文」フィールドから構成され、各フィールド39が表示される。また、キャラクタ画面10は、機能モード210：マスコット19がメールを読む（212）のアニメーションを表示する。

【0023】返信ボタン36押下により、メール作成画面20に移行して、「TO」フィールドに差出人メールアドレスをコピーする。転送ボタン37押下により、メール作成画面20に移行して、「本文」フィールドに本文をコピーする。閉じるボタン38押下により、ウィンドウを閉じ、受信簿画面30に戻る。

【0024】次に、送信簿機能40について詳しく説明する。キャラクタ画面10のマスコット19のマウスでの右クリックにて表示される機能メニュー18から「送信簿」14を選択すると、送信簿画面40が表示される。図8は、送信簿画面40を示す。図8に示すように、送信簿画面40は、送信メールの「アイコン（添付ファイル・ポストカード有無）」「宛先メールアドレス」「メール表題」「送信日時」等の送信レコード41を一覧表示する。また、キャラクタ画面10は、通常モード200のアニメーションを表示する。

【0025】返信ボタン42押下により、メール作成画面20に移行して、「TO」フィールドに差出人メールアドレスをコピーする。転送ボタン43押下により、メール作成画面20に移行して、「本文」フィールドに本文をコピーする。削除ボタン44押下により、反転表示されている選択送信レコード41を削除する。

【0026】送信レコード41をダブルクリックすると、送信メールの本文画面に移行する。本文画面については、前述した受信簿機能30の本文画面35（図7）と同様である。また、キャラクタ画面10は、機能モード210：マスコット19がメールを書く（211）のアニメーションを表示する。

【0027】次に、アドレス帳機能50について詳しく説明する。キャラクタ画面10のマスコット19のマウスでの右クリックにて表示される機能メニュー18から「アドレス帳」15を選択すると、アドレス帳画面50が表示される。図9は、アドレス帳画面50を示す。図9に示すように、アドレス帳画面50は、「アイコン」「名前」「メールアドレス」「電話番号」等のアドレスレコード51を一覧表示する。また、キャラクタ画面10は、通常モード200のアニメーションを表示する。

【0028】新規ボタン52押下により、アドレス作成画面（図示せず）に移行する。修正ボタン53押下によ

り、アドレス修正画面（図示せず）に移行する。アドレス作成／修正画面は、「名前」フィールド、「住所」フィールド、「電話番号」フィールド、「メールアドレス」フィールド、「アイコン」フィールド等から構成され、各フィールドの新規作成、修正を行う。作成ボタン54押下により、アドレス作成画面に移行して反転表示されている選択アドレスレコード51のメールアドレスを「メールアドレス」フィールドにコピーする。削除ボタン55押下により、反転表示されている選択アドレスレコード51を削除する。

【0029】次に、おこづかい帳機能60について詳しく説明する。おこづかい帳機能60は、入金／出金の入力、入金／出金項目毎の累計額の参照、および出金累計額の目標額の設定を行う。キャラクタ画面10のマスコット19のマウスでの右クリックにて表示される機能メニュー18から「おこづかい帳」16を選択すると、おこづかい帳画面60が表示される。図10は、アドレス帳画面60を示す。図10に示すように、おこづかい帳画面60は、設定画面90で設定した目標額64と入力画面70で入力された直前までの累計である実績額65を表示し、おこづかい帳機能メニューを表示する。また、キャラクタ画面10は、通常モード200のアニメーションを表示する。

【0030】入力ボタン61押下により、入力画面70に移行する。図11は、入力画面70を示す。図11に示すように、入力画面70は、入金／出金の入力を行う。入力画面70は、「日付」フィールド73、「項目」フィールド74、「明細」フィールド75、「金額」フィールド76、「累計」フィールド77等から構成され、「日付」フィールド73、「項目」フィールド74、「明細」フィールド75、「金額」フィールド76等にデータを入力し、「累計」フィールド77に累計金額を表示する。また、キャラクタ画面10は、通常モード200のアニメーションを表示する。

【0031】保存ボタン71押下により、入力データを保存しておこづかい帳画面60に戻る。キャンセルボタン72押下により、入力データを破棄しておこづかい帳画面60に戻る。

【0032】参照ボタン62押下により、参照画面80に移行する。図12は、参照画面80を示す。図12に示すように、参照画面80は、入金／出金項目毎の合計額の表示を行う。入金82としてマスター設定にて入金項目に設定された項目合計額と現時点までの入金項目の累計額を、出金83としてマスター設定にて出金項目に設定された項目合計額と現時点までの出金項目の累計額を、そして、それぞれの入金一出金の算出値である最終残高84を表示する。閉じるボタン81押下により、おこづかい帳画面60に戻る。また、キャラクタ画面10は、通常モード200のアニメーションを表示する。

【0033】設定ボタン63押下により、設定画面90

に移行する。図13は、設定画面90を示す。図13に示すように、設定画面90は、出金累計額の目標額64を設定する。保存ボタン91押下により、目標額64を保存しておこづかい帳画面60に戻る。キャンセルボタン92押下により、入力データを破棄しておこづかい帳画面60に戻る。また、キャラクタ画面10は、通常モード200のアニメーションを表示する。また、実際の出力が目標額64に達すると、画面上に表示を行った、音を出す等により警告を行うこともできる。

【0034】尚、銀行5内にあるユーザ4-1の預金口座と、ユーザ4-1のメールシステム1-1と連結させるようにすることもできる。この場合、おこづかい帳画面60と同種の画面に銀行5内の預金口座等のデータが表示される。

【0035】また、前述した受信簿画面30（図6）、送信簿画面40（図8）、アドレス帳画面50（図9）、おこづかい帳画面60（図10）等の各画面の左フレームには、共通して機能ボタンを有する。メール作成ボタン102押下によりメール作成画面20に、受信簿ボタン103押下により受信簿画面30に、送信簿ボタン104押下により送信簿画面40に、アドレス帳ボタン105押下によりアドレス帳画面50に、おこづかい帳ボタン106押下によりおこづかい帳画面60に移行する。

【0036】このように本実施の形態によると、メール送受信機能8、メール作成機能20、受信簿機能30、送信簿機能40、アドレス帳機能50、おこづかい帳機能60等のメール機能にマスコット19等のキャラクタが動作するキャラクタ画面10表示を加えることにより、処理動作がわかりやすく、楽しみながらメールのやりとりやおこづかい帳をつけることができ、操作性が向上する。

【0037】

【発明の効果】以上、詳細に説明したように本発明で

は、キャラクタ等のマスコットにメール機能を搭載したメールシステムおよび記録媒体を提供することができ

る。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の実施の形態に係るメールシステム1を有する通信系の概略構成図

【図2】 メールシステム1の画面構成に基づいた機能構成図

【図3】 キャラクタ画面機能10の構成を示す図

【図4】 メール作成画面20を示す図

【図5】 ポストカードメール作成画面27を示す図

【図6】 受信簿画面30を示す図

【図7】 本文画面35を示す図

【図8】 送信簿画面40を示す図

【図9】 アドレス帳画面50を示す図

【図10】 おこづかい帳画面60を示す図

【図11】 入力画面70を示す図

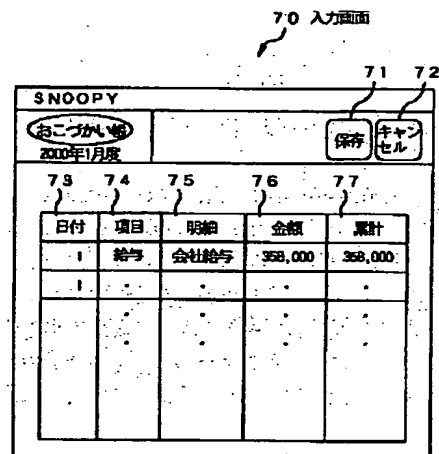
【図12】 参照画面80を示す図

【図13】 設定画面90を示す図

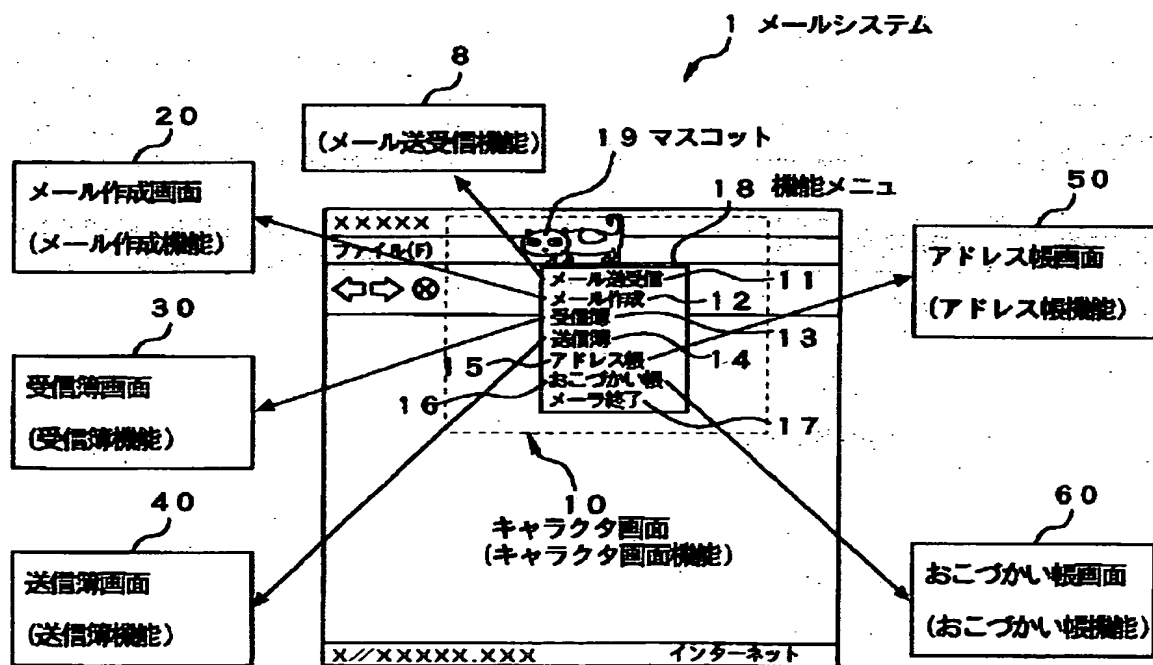
【符号の説明】

- 1 ……メールシステム
- 2 ……ネットワーク（インターネット）
- 3 ……コンピュータ
- 4 ……ユーザ
- 5 ……銀行
- 8 ……メール送受信機能
- 10 ……キャラクタ画面（キャラクタ画面機能）
- 18 ……機能メニュー
- 19 ……マスコット
- 20 ……メール作成画面（メール作成機能）
- 30 ……受信簿画面（受信簿機能）
- 40 ……送信簿画面（送信簿機能）
- 50 ……アドレス帳画面（アドレス帳機能）
- 60 ……おこづかい帳画面（おこづかい帳機能）

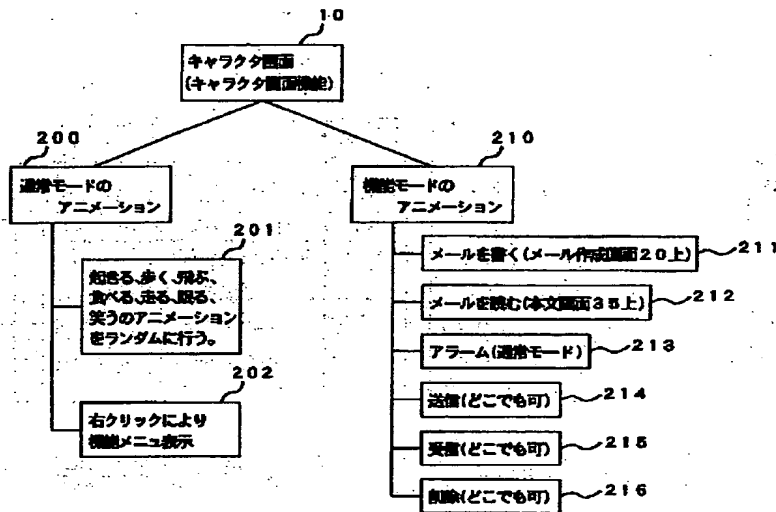
【圖 11】



【圖 2】



【図3】



【図4】

20 メール作成画面

23 24 25 26

SNOOPY

メール作成

ポストカード 送信 保存 添付

TO: ヘ

FROM: より

SUBJECT: 表題

CC: コピー

ATTACHMENT: 添付

本文:

△△△△△
△△△
△△△△

21 フィールド

【図5】

27 ポストカード作成画面

23 24 25 26

SNOOPY

メール作成

ポストカード 送信 保存 添付

ポストカード:

TO: ヘ

FROM: より

SUBJECT: 表題

CC: コピー

本文:

△△△△△
△△△
△△△△

28 ポストカード
テンプレート

29 フィールド

【図6】

30 受信画面

SNOOPY

マイ・ポケット

受信簿 32 33 34

送出人 表題 受信日時

aaa@aaa.co.jp ...の件 2000.1.1.00:00

31 受信レコード

102 メール作成

103 受信簿

104 送信簿

105 アドレス帳

106 おこづかい帳

【図7】

35 本文画面

SNOOPY

返信 転送 閉じる 36 37 38

39 フィールド

TO: aaa@aaa.co.jp

FROM: bbb@bbb.co.jp

SUBJECT: △△△の件

CC:

ATTACHMENT:

本文: △△△△△
△△△
△△△△

【図8】

40 送信画面

SNOOPY

マイ・ポケット

送信簿 42 43 44

宛先 表題 送信日時

aaa@aaa.co.jp ...の件 2000.1.1.00:00

41 送信レコード

102 メール作成

103 受信簿

104 送信簿

105 アドレス帳

106 おこづかい帳

【図9】

50 アドレス帳画面

SNOOPY

マイ・ポケット

アドレス帳 52 53 54 55

新規 修正 作成 削除

名前 メールアドレス TEL

OO様子 abc@abc.co.jp 00-00-00

51 アドレスレコード

102 メール作成

103 受信簿

104 送信簿

105 アドレス帳

106 おこづかい帳

【図13】

90 設定画面

SNOOPY

おこづかい帳 91 92

2000年1月度

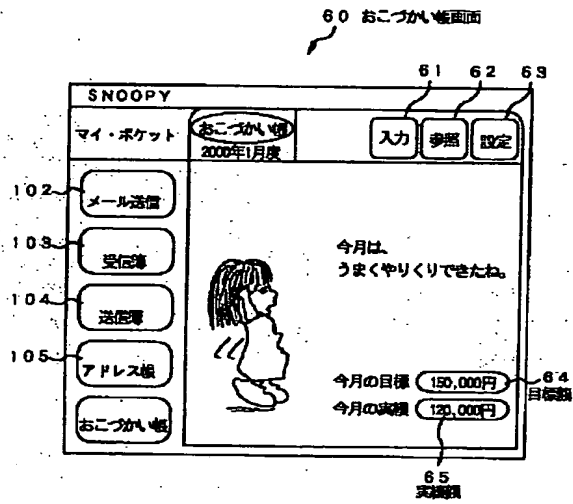
保存 キャンセル

さあ 今月も頑張ろう!

目標額を入力してね。

xxxxxx 64 目標額

【図10】



【図12】

